

全て原案のとおり可決！！

5月13日に第1回臨時議会が開かれ、正副議長選挙や議会構成の決定、一部事務組合議員の選挙が行われたほか、専決処分10件、すべて原案のとおり承認しました。

6月12日から6月18日まで第2回定例議会が開かれ、教育委員会委員の任命1件、固定資産評価審査委員会委員の選任3件、農業委員会委員の任命14件、財産区管理会管理委員の選任3件、動産の取得1件、条例の廃止・一部改正7件、専決処分1件、補正予算2件、教育長の任命1件が提出され、すべて原案のとおり同意・承認・可決しました。

一般質問は5議員が行い、町執行部の取り組み等を問いました。

こんな質疑を行いました



第1回臨時議会

●令和元年度一般会計補正予算（第5号・専決処分）

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ927万円を減額し、予算総額をそれぞれ95億4752万2千円とするものです。（賛成全員）

問 学校休業による給食食材の納入業者への補償はしているのか。

答 3月2日からの休校には用意していた食材を学校で処理した。牛乳については、国から補填される部分を計上している。

他の食材の業者には、事情を説明し、理解を得ている。

問 消費税増税対策のプレミアム付商品券を大幅に減額しているが、なぜか。

答 非課税の対象者2572名のうち、申請したのが39・39パーセントだった。手続きが面倒だったのも低い申請率になった要因だろう。

子育ても合わせた商品券の状況は、申請して引換券を交付したのが、1235名、そのうち商品券を購入したのが926名、購入率は74・98パーセントだった。

問 ●令和元年度笠松農業用水及び公共用水管理運営特別会計補正予算（第1号・専決処分）

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ35万円を減額し、予算総額をそれぞれ173万8千円とするものです。（賛成全員）

●令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号・専決処分）

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ4500万円を減額し、予算総額14億5036万円とするものです。（賛成全員）

●令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号・専決処分）

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ520万円を減額し、予算総額2億7743万1千円とするものです。（賛成全員）

●令和元年度下水道事業特別会計補正予算（第3号・専決処分）

決算見込みに基づき予算の調整を行ったもので、歳入歳出予算からそれぞれ1203万5千円を減額し、予算総額2億6420万4千円とするものです。（賛成全員）

令和2年度一般会計補正予算（第1号・専決処分）

歳入歳出予算にそれぞれ450万円を追加し、予算総額をそれぞれ86億7950万円とするものです。

内容は、プレミアム商品券の発行部数を増やし、プレミア率の引き上げを行うものです。（賛成全員）

●国民健康保険条例の一部改正（専決処分）

新型コロナウイルス感染症に感染したことが疑われる症状が現れたことにより療養し、給与の支払いを受けている者に対して、一定期間に限り傷病手当金を支給することができ

ることとするものです
(賛成全員)

●後期高齢者医療に関する条例の一部改正
(専決処分)

和歌山県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正に伴い、傷病手当金の支給に係る申請書の受付事務を追加するものです。
(賛成全員)

●令和2年度一般会計補正予算(第2号・専決処分)

歳入歳出予算にそれぞれ10億1733万3千円を追加し、予算総額をそれぞれ96億9683万3千円とするものです。

主な内容は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、特別定額給付金、持続化支援金等を計上したものです。
(賛成全員)

問 新型コロナウイルス感染症に伴う支援策について、住民に対応する町の総合窓口を設置するべきでは。

答 保健福祉課が総合窓口になっている。

問 一人10万円の特定期間給付金の申請手続きが困難な人へのサポートは考えているのか。

答 民生委員、在宅支援センターのスタッフなど、サポート体制をとる。

問 事業者に対する持続化給付金の手続きは、ネット申請だが、サポートは商工会が対応している。非会員の事業者でも対応してくれるのか。

答 御坊商工会議所がサポート拠点となっている。町から商工会へは、非会員にもサポートをするように依頼している。
町の持続化支援金の

申請手続きは、国の持続化給付金の給付決定通知の写しを申請書に添えて提出すれば交付する。

問 持続化給付金の対象事業は商工業に限定されているのか。他の業種は対象とならないのか。

答 国は詳細な通知を出していないが、制度の組み立てからみて全業種が対象となる。

●令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号・専決処分)

歳入歳出予算にそれぞれ250万円を追加し、予算総額をそれぞれ14億5831万1千円とするものです。

国民健康保険事業における傷病手当金を計上したものです。
(賛成全員)

第2回定例議会

●教育委員会委員の任命同意

積野恵修氏(初湯川)の任命に同意しました。(任期4年)
(賛成全員)

●固定資産評価審査委員会委員の選任同意

次の方々の選任に同意しました。(任期3年)
鳥居宏行氏(平川)
土代敬洋氏(西原)
久保幸則氏(川原河)
(賛成全員)

●農業委員会委員の任命同意

次の方々の任命に同意しました。(任期3年)
中家雄三氏(千津川)
中村幸男氏(土生)
大嶋徳男氏(小熊)
津村健志氏(玄子)
長井 優氏(江川)
木下和昌氏(和佐)
川越安信氏(松瀬)

龍田雅人氏(船津)
大澤 恵氏(高津尾)
中井育子氏(高津尾)
小瀬 涉氏(小釜本)
朝間一行氏(浅間)
西原由武氏(初湯川)
福島康充氏(寒川)
(賛成全員)

●矢田財産区管理会管理委員の選任同意

次の方々の選任に同意しました。(任期4年)
宮本重信氏(中津川)
古川明良氏(千津川)
東 稔氏(鐘巻)
山崎茂樹氏(土生)
近田恵治氏(小熊)
清長皓二氏(入野)
玉置 勲氏(若野)
(賛成全員)

●川上財産区管理会管理委員の選任同意

次の方々の選任に同意しました。(任期4年)
久保幸則氏(川原河)
朝間敏行氏(浅間)
今北善美氏(滝頭)
鉢本永一氏(上初湯川)

井原 崇氏(愛川)
児玉邦秋氏(皆瀬)
藤本賢一氏(弥谷)
(賛成全員)

●寒川財産区管理会管理委員の選任同意

次の方々の選任に同意しました。(任期4年)
山口 武氏(寒川)
谷村文章氏(寒川)
下西千秋氏(寒川)
堺 正博氏(寒川)
西 美行氏(寒川)
(賛成全員)

●動産の取得
中津地区で使用する塵芥収集車を購入するものです。
購入金額は756万8千円です。
(賛成全員)





テニスコート上屋整備工事

●川辺町魅せたいまち基金条例の廃止

旧川辺町から引き継いでいた基金を全額取り崩し、テニスコート上屋整備工事の財源としたことから、条例を廃止するものです。
(賛成全員)

●手数料徴収条例の一部改正

デジタル手続法の施行に伴い、個人番号通知カードが廃止されたことにより、通知カードに係る再発行手数料の項目を削除するものです。
(賛成9名)

●放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正により、所要の改正を行うものです。
(賛成全員)

問 放課後児童の支援員、補助員とは。

答 和歌山県では、県と和歌山市が研修会を開催でき、そこで研修を受けた方が支援員、受けていない方は補助員である。

●条例等の一部改正

地方税法等の一部一改正により、所要の改正を行うものです。主な内容は、住民税関係・固定資産税関係・たばこ税関係・新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における措置等です。
(賛成全員)

●国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、課税限度額の引き上げと低所得者に係る軽減判定所得基準額の見直し等の所要の改正及び保険税の減免申請書の提出期限の特例に関する規定の整備を行うものです。
(賛成9名)

問 課税限度額の引き上げによる影響は。

答 医療費分基礎課税額の限度額の変更による世帯の増減はなく22世帯、介護納付金課税限度額については3世帯減の18世帯となる。



●介護保険条例の一部改正

第一号被保険者に対する軽減措置を強化するとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した等による第一号被保険者に対する減免を行うものです。
(賛成全員)

●消防団員等公務災害補償条例の一部改正

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、補償基礎額の改定等を行うものです。
(賛成全員)

●令和2年度一般会計補正予算(第3号)・専決処分

歳入歳出予算にそれぞれ9665万7千円を追加し、予算総額をそれぞれ97億9349万円とするものです。新型コロナウイルス

感染症対応地方創生臨時交付金を主な財源として、感染症対策に係る住民支援や感染拡大防止策、収束後対策等の事業に充当したものです。
(賛成全員)

問 新型コロナウイルス対策の予算について、今後はどうするのか。

答 第2、3波という状況になれば、よく考えて予算措置をする。

問 新生児特別定額給付金の申請は。

答 申請は、基本的に本人にしていたたく。

問 水道料金、集落排水使用料の減免の内容は。

答 上水道については、7月から9月までの基本料金を減免、下水道については、新型コロナウイルスの影響を受けた飲食業の人数割料金を3カ月間免除する。

問 持続化支援金の申請状況は。



避難所用段ボールパーテーション (間仕切り)

【答】 6月18日時点で個人43件、法人8件、金額で1160万円程度となる。

●令和2年度一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算にそれぞれ1億4535万7千円を追加し、予算総額をそれぞれ99億3884万7千円とするものです。

主な内容として、ひだか病院の臨時負担金

【問】 量水標設置の工事内容は。

【答】 上初湯川で崩土により河川カメラが流失した。新たな設置場所を選定し、移設した。水位の標示に足場等の費用が要するための計上である。

【問】 給食用牛乳補償費は新型コロナの関係か。

【答】 3月2日からの臨時休校により、3月分の給食がなくなった。全国学校給食会連合会の3月分の給食費返還事業が文科省で認められた。

【問】 町内13校分の牛乳9026本分の支払いを町が行う事業。4分の3は国庫補助となる。

【答】 林道工事で各路線の完了時期はどうか。林道小谷線改良は令和6年度、出合白馬線舗装は令和3年度、株井白馬線舗装は令和4年度、縦の木線は令和9年度の完了予定となっている。

【問】 特殊詐欺被害防止のための自動通話録音機20台の購入だが、希望者の取りまとめはどうか。

【答】 広報紙で知らせる。高齢者世帯が対象

となるので、民生委員、保健師、区長、ケアマネージャーなどに制度を知ってもらい、対象者に希望を出してもらうようにしたい。

【問】 保育所への備品購入の内容は何か。

【答】 新型コロナ対策の一環で、次亜塩素酸水生成装置を4保育所へ配置する。厨房へ設置し、食器、原材料の除菌に使用する。

【問】 ひだか病院の負担金について、国から経営危機の病院への手立てはないのか。

【答】 ひだか病院は、国の二次補正で重点医療機関に位置づけられ、いくらかの補助金はある。PCR検査の機器、キット等の整備にも補助金がある。

【問】 減収分の補填があるかは未定だ。

【答】 保育所の新型コロナ対策で掃除、消毒作業で仕事が増えている。

る。人的な補充が必要なのは。

【答】 保育所から衛生管理に人員が必要だと要望は上がっていないが、事務が増えているので確認して対応する。

●令和2年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

予算額の変更はなく、

歳入の内訳のみを変更するものです。(賛成全員)

●教育長の任命同意
和佐公生氏(和佐)の任命に同意しました。(任期3年)
(賛成全員)



親子方式による給食配達